

短歌

豪雪に埋もる木の芽も堪え忍ぶ

テレビに映る桜咲けども

美郷町畑屋 本間 精一

幼き日父と別れし遺児達が

ビアクの島で歌ふ悲しき

(昭和十九年六月ニューギニアのビアク島  
で東北出身の兵士四人玉碎)

美郷町浪花 田沢 正義

家々の稲藁数把持ち寄りて

天筆焼の夕べ和みぬ

美郷町金沢西根 小野寺龍治

今日は外科あすは内科と赤ペンで

老母の唇に春はまだまだ

美郷町六郷 藤本 昇

俳句

新月に水争ひし田も眠り

美郷町六郷 鈴木 ちよ

雪捨てに暮らしの仲間馳せきたる

美郷町金沢西根 加藤 省市

おたより

桜咲くころの思い出

伊藤 翠 (美郷町浪花出身、東京都深川在住)

もうすぐ美しい桜の季節になります。今年も故郷の一丈木公園の桜が盛大に咲きこぼれることでしょう。このころになりますと、若くして黄泉の国へ旅立っていったK子さん(旧六郷町出身)のことが思い出されます。

あの春の日、お寺の桜は満開でした。K子さんを乗せた霊柩車が目の前を通って行ったとき、今まで静かに咲いていた桜が、早すぎる彼女の死を惜しむかのように一斉に散り始め、送る私たちの涙を止めどもなく誘いました。

K子さんとの出会いは小学校一年生のとき。彼女はおとぎ話に出てくるような可愛い女の子でした。すぐに友達になり、よく一緒に遊んでいました。ところが、秋が深まるころ彼女には会えなくなり、「どうも引越して行ったらしい」と人づてに聞きましたが、子どもの私にはなす術もなく、それから十年近い歳月が流れました。

でも、願いは叶うものです。六郷高校の入試会場で、夢にまで見たK子さんが目の前にいたのです。まるでドラマを見ているような再会の場面でした。高校では三年間同じクラスにいて、私の下宿先で将来の夢をよく語り合ったものです。

東京オリンピックの年に高校を卒業し、私たちはともに上京しました。その後、K子さんは憧れの彼と結婚し、二人の女の子にも恵まれ、埼玉県の川越で幸福に暮らしていました。偶然ですが私も近くに住むようになり、お互いに子育てをしながら仲よくしておりました。二人目の女の子に私と同じ名前をつけてくれて、とても感激したことを覚えています。

何年かして、私は東京に転居することになりましたが、クラス会と一緒に出席したり、連絡は取り合っていました。そのうち彼女は仕事を始め、毎日忙しいようでした。やがてある年の年賀状に、「癌の手術をしました」と一言添え書きがしてありました。癌は治る時代だと信じておりましたので、特段の心配はしていませんでした。それだけにK子さんの突然の死を知ったときは、ただただ驚くばかりでした。

亡くなった後に分かったことですが、あんなに明るかったK子さんには幼いころから辛いことがあり、また自分の生命が長くないことを知り、ひそかに自ら葬式の準備までしていたそうです。なんと健気で、そして悲しい運命なのでしょう。

今年も間もなく、K子さんの命日がまいります。元気でいたら故郷へ戻って皆さんと一緒に還暦のお祝いできたのに、と本当に残念でなりません。

「月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人也」と松尾芭蕉は吟じました。K子さんを失った今、彼女の思い出を抱き締めながら、これからの一日一日を大切に生きていきたいと念じております。



美郷町六郷  
坂本 和子

そり遊ぶ子等に媼の智恵を貸し  
美郷町金沢西根 加藤 栄子

白鳥の旅立ち間近し餌奮る  
美郷町本堂城回 杉山 信一

**川柳**

どか雪にやがて来る春腰痛む  
美郷町安城寺 鈴木 和子

除雪車の跡すべて転びこぶつくる  
美郷町羽貫谷地 武田 孝一

対等に物言う社会鬼もいる  
美郷町浪花 嶋津 青山

花粉症忘れてしまう旅ガイド  
美郷町畑屋 田口 貞子

## 美郷の赤ちゃん



田本 <sup>なち</sup>菜智ちゃん  
(美郷町畑屋/修さん・昌美さん)  
健康一番!!元気に育って  
早くお姉ちゃんと遊べると  
いいね♡



赤ちゃんの氏名  
(住所/お父さん・お母さん)  
メッセージ



■仙南スキークラブ主催  
バッジテスト合格者

2級 加藤理沙子(美郷町金沢)

3級 中野 花奈(仙南西小5年)、高橋  
幸宏、藤田 達、木村 昂洋(以  
上、仙南東小5年)、佐藤絵理  
香、千葉 美緑、照井あすか(以  
上、仙南西小4年)、千葉 緑輝  
(仙南西小2年)

4級 加藤 晃(仙南西小5年)、加藤  
茜、中野 伶奈(仙南西小4年)

## 募集します 「広報美郷」では毎月、町民の方の作品やお便り、赤ちゃんの写真を募集しています。

### あなたの作品やお便りを募集します

あなたの短歌、俳句、川柳などの作品やイラスト、お便りなどを「広報美郷」の紙面で発表してみませんか。

【応募方法】次の①、②を記入の上、ご応募ください。

①作品(短歌、俳句、川柳、イラスト、お便りなど)

※作品は1人1点とします。

②応募される方のお名前、ご住所、電話番号

【締め切り】平成17年4月号への応募の締め切りは、3月15日(火)です。

【その他】応募者が多数の場合は、掲載できない場合もあります。

### 赤ちゃんの写真を募集します

あなたのかわいい赤ちゃんを「広報美郷」の紙面で紹介し、思い出の1つとしませんか。

平成17年4月号では、平成17年2月に生まれた赤ちゃんの写真を募集します。

【応募方法】次の①、②をそろえてご応募ください。

①赤ちゃんが写っている写真(1枚)

※裏面にご両親と赤ちゃんのお名前、赤ちゃんの生年月日、ご住所、電話番号を記入すること。

※ご応募いただいた写真は、原則として返却しません。

②ご両親(ご家族)からのメッセージ(30字以内)

※様式は自由

【締め切り】3月15日(火)

### 【応募先】

次のいずれかの場所に、郵送または直接ご応募ください。

- ・役場(六郷庁舎)町長公室
- ・役場各庁舎の総合サービス課
- ・美郷町のメールアドレス(info@town.misato.akita.jp)



役場(六郷庁舎)町長公室 秘書広報班 ☎84-1111(内線1225)